

第5回 学校運営協議会 報告書

日時：令和6年2月16日（金）16：00

場所：鈴鹿市立長太小学校 会議室

◆あいさつ＜委員長，学校長＞

○委員長

コロナ、インフルエンザが流行している。温かくなってきつつあるが、今後も気を付けて過ごすことが大切。

○校長

インフルエンザやコロナの感染はあるが、今のところ学級閉鎖にもならず、教育活動を進めることが出来ている。今後も気を付けながら、進めていきたい。

1 議事

(1) 令和5年度「学校関係者評価」，児童アンケートについて

＜校長＞

○学校関係者評価について

- 学力向上については、6年生の全国学力・学習状況調査、4年生・5年生のみえスタディ・チェックとも、全国平均を上回った。全教職員で自校採点し、分析をして授業改善につなげていることで成果が出ている。
- 「つづり方」を通して、子どもと子どもをつなぐ学級づくりに取り組んでいる。学校生活の基盤となる学級を安全で安心して過ごせることが学力向上の基本である。来年度も「つづり方」を通して、各教科の学習にもつなげていく。
- 今年度は、家庭学習の取組が甘かった。次年度は家庭学習の強化に取り組んでいく。
- ICT 支援員の訪問日に職員の研修を行っている。授業で効果的に活用できるよう、今後も職員の研修を重ねていく。
- 不登校児童（30名以上の欠席）は、1月末時点で7名。SLS や関係機関と連携し、新たな不登校を生まないよう、また、個別の教育的ニーズに応じた登校に向けて、柔軟に対応していく。
- いじめ防止に向けて、いじめアンケートをもとにした、ていねいな取組を行っている。生活指導部を中心に、今後も全職員で子どもを見守っていく。本校は、職員が児童のことをよく知っている。みんなで児童を見ていくというスタンスができていく。それがとてもありがたい。
- 児童アンケートにもあるように、「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思いますか」という質問に対し、100%ではないが、「はい」と回答した児童が前年度より2ポイント上回り、99%である。今後も全職員で「いじめはどんなことがあっても許されない」という姿勢で児童を見守っていく。

・地域の協力がとてもありがたい。今後も御協力、御支援いただきたい。

<委員長>

地域連携について、大きく関わってくることなので、御意見をいただきたい。

<委員>○地域で行っている行事について、知らない保護者が多い。温度差を感じる。

どういう目的で、どんなことをしてもらっているのか、もっと知ってもらう必要がある。

OPTA の活動をすると、学校や地域のことがよく分かる。

<委員長>

OPTA からの発信や啓発が大切。お願いしたい。

(2) 令和5年度「卒業証書授与式」と令和6年度「入学式」について

①令和5年度「卒業証書授与式」・・・令和6年3月19日（火）9：30～

②令和6年度「入学式」・・・・・・令和6年4月9日（火）10：30～

(4) 欠席等連絡システムの変更および下校時刻表の廃止について

○次年度より、新システムの導入。大木中学校区で統一するため。

下校時刻表については、次年度も紙媒体での配付は行わず、ホームページへの掲載と、地域への回覧を行う。

(5) 令和6年度「土曜日の教育活動」について

令和6年8月 日（ ）

午前 P T A 奉仕作業，体操服バザー（予定）

○次年度の P T A 本部が始動したあと、決定される。

(6) 次年度の学校運営協議会について

①現在の年6回を継続

○第6回「学校保健委員会」と共催として、本校の発育や病状の実態を理解し協議する。

②学校運営協議会のメンバーについて

○各部で交代。学校は委員への確認を行う。相談はまちづくり協議会へ。

(7) 教育委員会からの講評

○図書館の蔵書が少ないのでは。本の冊数を増やすため、運営委員さんの方からも家庭や地域へ向けて、学校への本の寄付を呼び掛けていただけるとありがたい。

○学校関係者評価を見ると、運営委員さんからたくさんの意見を出していただいている。大変ありがたい。委員さんからだしていただいた意見に対して、一つひとついねいに見直すことが必要。各分掌を中心に全教職員で見直し、次年度に生かしていけるよう、進めていただきたい。

2 その他

- 学校保健会（第6回学校運営協議会）

2月22日（木）16:00 長太小学校会議室

第6回学校運営協議会は、学校保健会として開催いたします。

学校運営協議会委員の皆様につきましては、任意のご参加となりますので、ご都合がよろしければご出席いただきます様、お願い致します。